

「新水道ビジョン推進のための地域懇談会」
平成25年11月25日(木)いわて県民情報交流センター



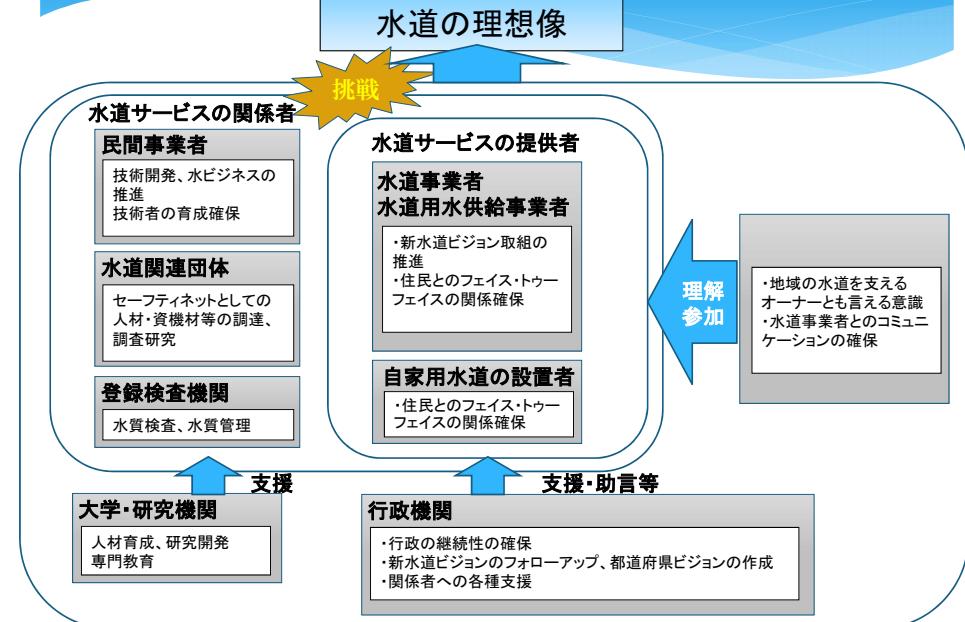
「新水道ビジョン」で何故連携が必要なのか！

連携から考える持続的な水道事業

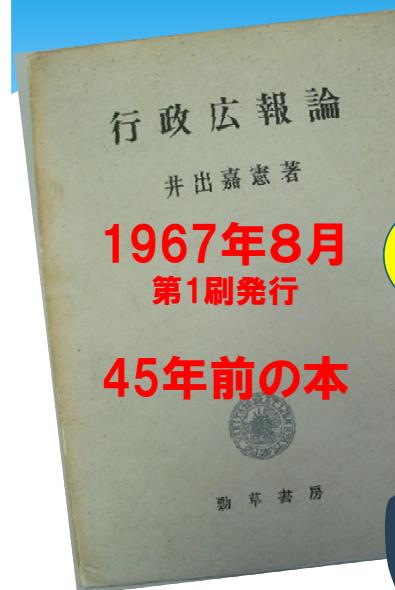
岩手県矢巾町上下水道課
主査 吉岡 律司
(新水道ビジョン策定検討会構成員)

現代は広報の時代であり、
パブリック・リレーションズ(PR)の時代

関係者の役割分担
【連携による理想像の具現化】



現代はこんな時代！？



現代は広報の時代であり、
パブリック・リレーションズ
(PR)の時代である、とよ
く言われる。

出典：井出嘉憲著『行政広報論』1頁、まえがきより



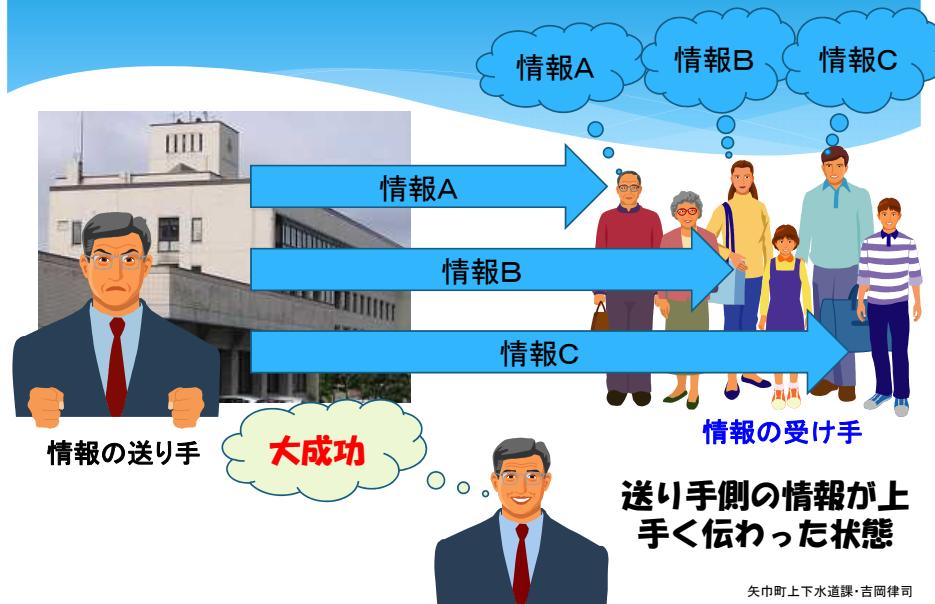
今日的な必要性
は何か！

矢巾町上下水道課・吉岡律司

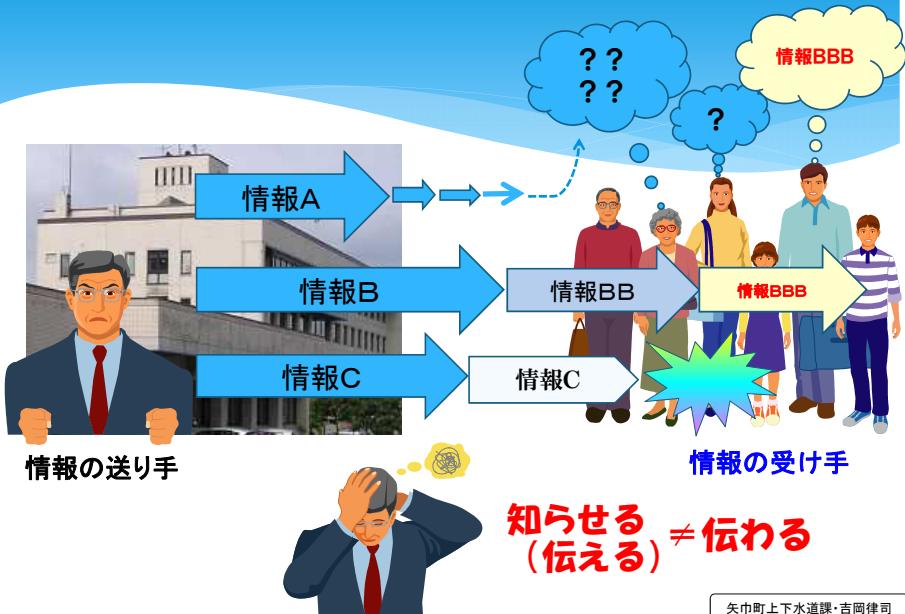
「知らせる」から「参加」 そして「合意形成」へ

当たり前だけど相手がいる

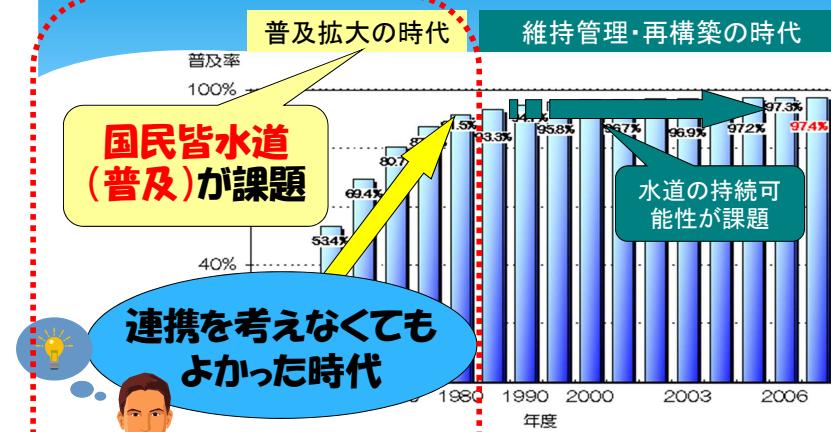
知らせる(伝える)の成功イメージ



知らせる(伝える)の失敗イメージ



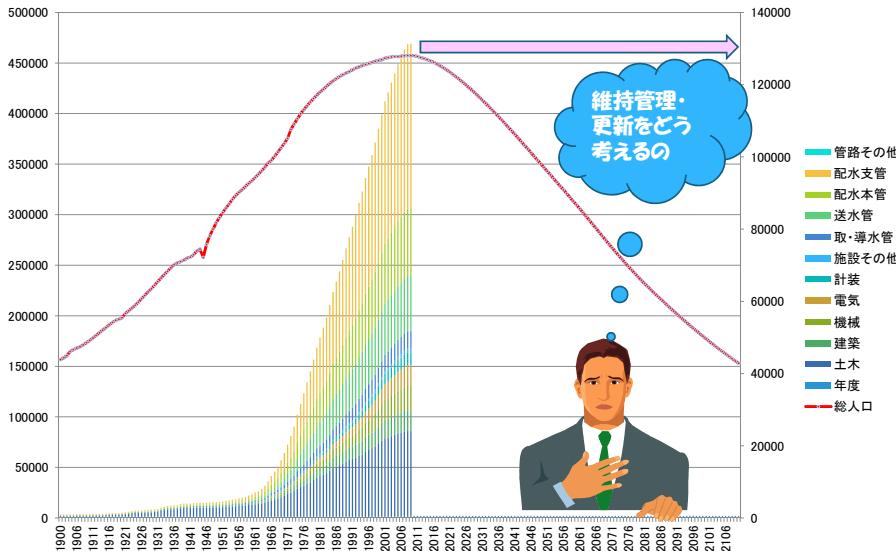
連携を考えなくて良かった時代



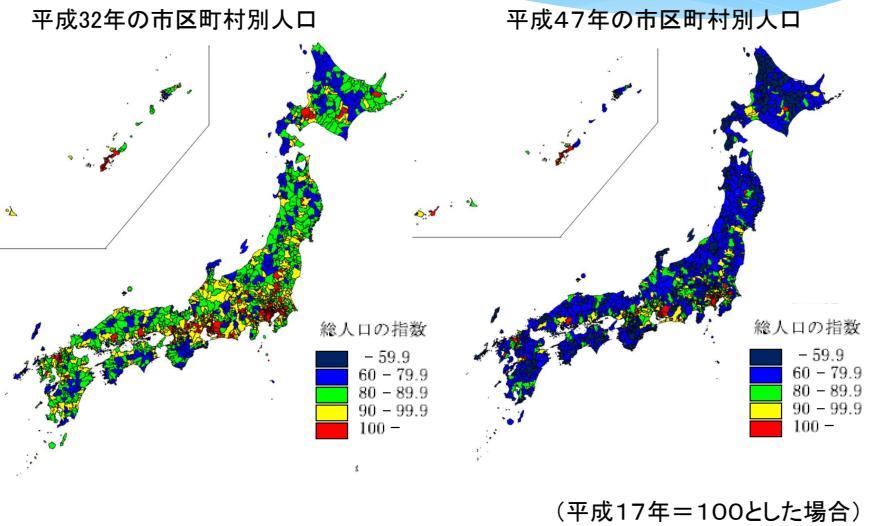
住民のニーズ=水道を使いたい
役所の仕事=水を使えるようにする

矢巾町上下水道課・吉岡律司

総人口の推移と水道のストック額

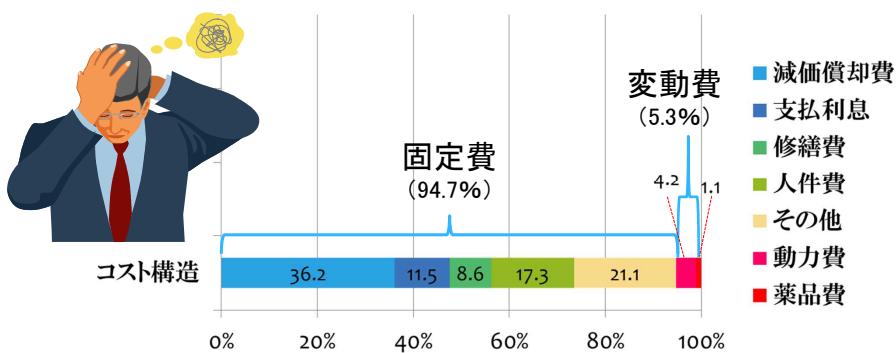


市区町村別将来推計人口



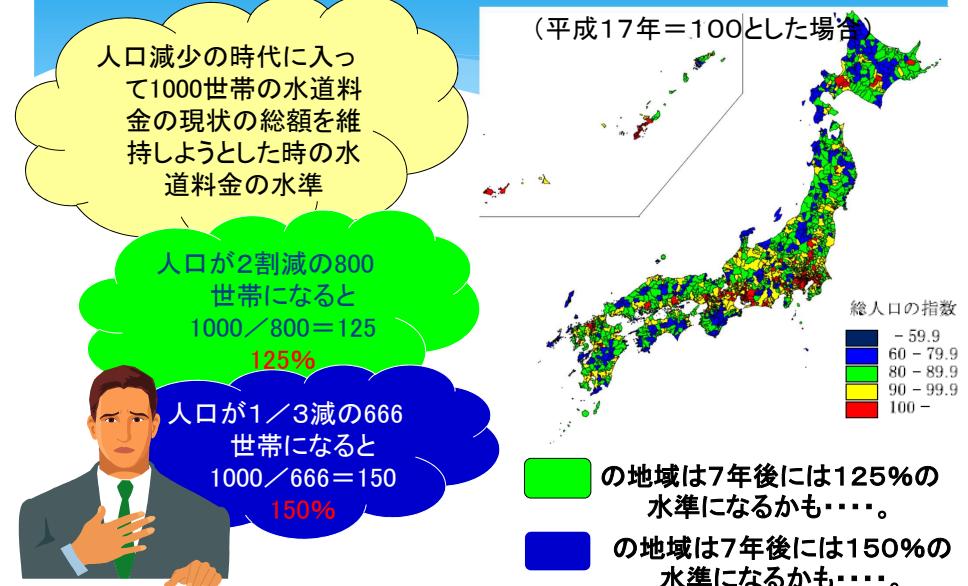
水道事業のコスト(収益的収支のみ)

- ✓ 水を作る量に伴って変わる費用の割合が小さい
- ✓ 施設整備が大きな比率を占める装置産業

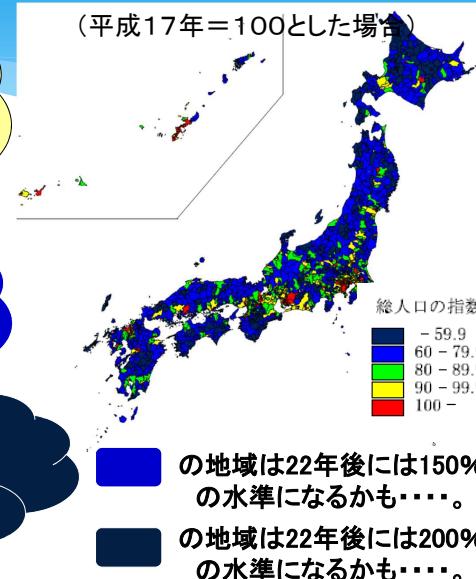


熊谷和哉(前厚生労働省水道課水道計画指導室長)氏のスライドを参考に作成した。

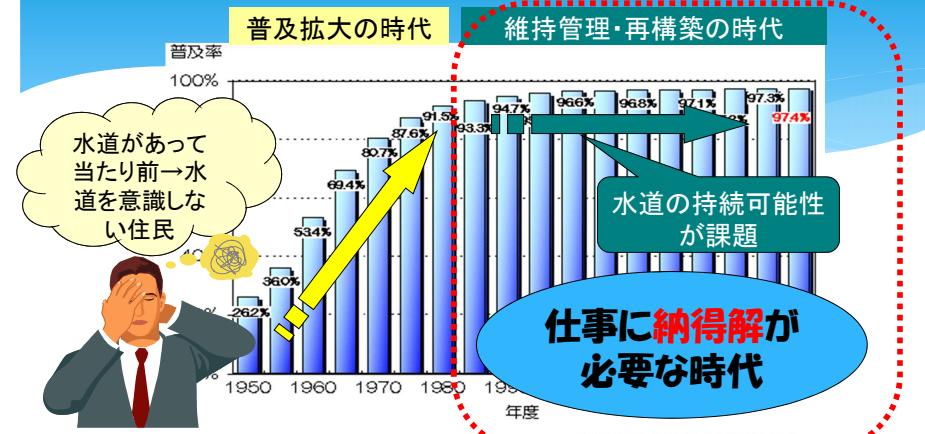
平成32年の市区町村別人口指数と料金水準



平成47年の市区町村別人口指数と料金水準



参加や合意形成が必要となる時代



- 現状維持でさえ、料金が倍増する時代に突入
- 現時点でも、進まない更新や耐震化をどうするのか？
- 意識していない住民にどう納得してもらうか…
それ以前にどうコミュニケーションを図るのか？

水道事業の場合で考えてみると…

連携を図りたい相手(住民)は、水道を普段、意識していないサイレント・マジョリティ。



普段、意識されない究極のインフラ

生まれた時から、水道が当たり前にになっている時代

1970年頃は高度経済成長、真只中！高まる水需要に応え拡張が進んだ！



水道事業における住民参加論

住民参加の目的

市民ニーズの的確な把握

地域的公共課題の高度化への対応

個性かつ特色ある地域の創造

施策・事業の優先順位の明確化

行政や議会の独善性防止

合意形成

まちづくり現場の状況

参加者の減少
参加者の固定化

目的化

住民参加の手法

アンケート調査

審議会

パブリックコメント

委員会

市民会議

新水道ビジョンで言う「連携」をどう図る？

水道はさらに難しい当たり前の存在で普段、意識されない。

水道サポーターワークショップ



アウトリーチで意識を把握



何気なく使っている 水道に対する意見の特徴



安全は
当たり前

一般的な意見

水道料金
が高い！

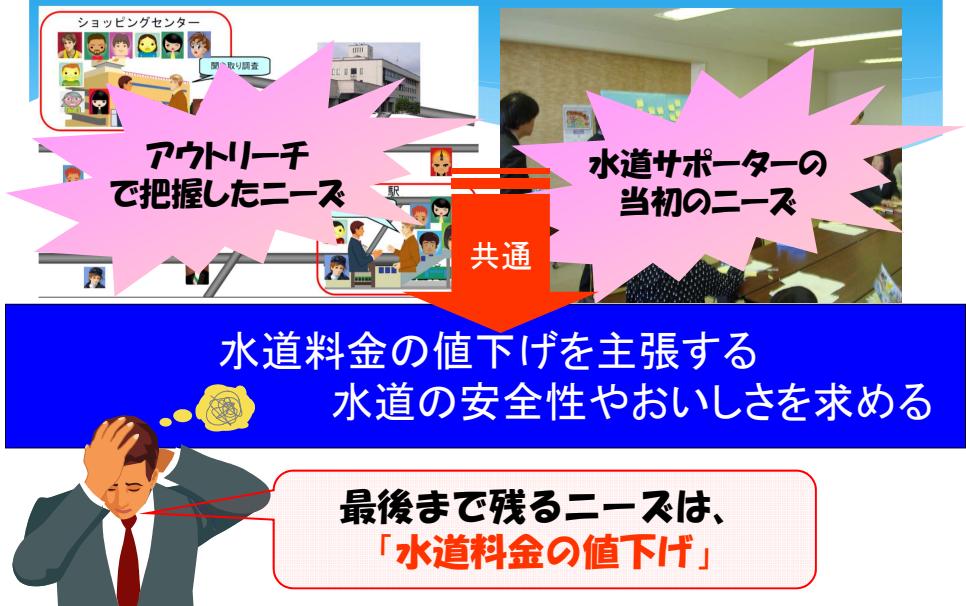
水道水は塩
素臭い！

もっと料金
が安くなら
ない！

飲むのは
スーパーの
イオン水

おいしくな
い！

社会的ジレンマの存在



料金改定の時だけ歩み寄ろうとしても…

役所(事業体)の都合だけ…



住民

- ✓ こんな状態にまで放置するなんて…。だから役所は信用できない(怒)。
- ✓ 改善するために経費の削減をしたいんじゃないの…。
- ✓ 突然こんなことを言われても、料金が高くなるのは絶対反対、まず、役所のリストラが最初でしょ(怒)

料金改定がしたい



コミュニケーションが図られていない
住民にこんな資料を出したら…。

社会的ジレンマ

非協力行動

全員がそう考えて行動した場合

水道料金は安い
方が良いと思う。

必要な更新を行
うための料金改
定ができない。

個人の利益が追求された結果

水道にリスクを
抱える。再構築
の負担増にな
る

必要な更新が行え
ない

この状況を放置したまま、
「連携・連携」と言ったとこ
ろで、住民が協力行動をと
るはずがない…。



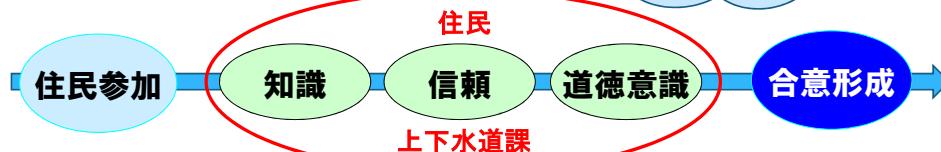
だまっていたら、いつまでたっても非協力行動のま

22

参加と合意形成は別物そして広報が重要

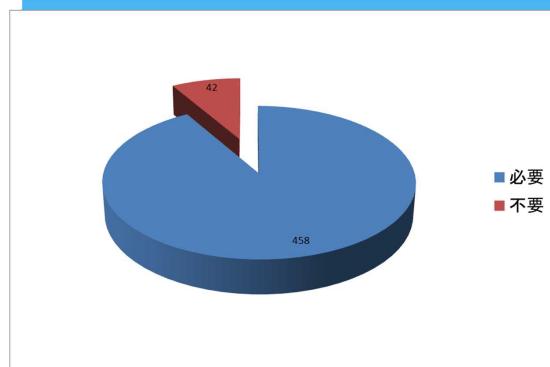


住民に「信頼」して
もらうためには、そ
もそも事業体側の
姿勢が問われる。



社会的ジレンマ・総論賛成・各論反対の解消プロセス

一般住民のみなさんに伺いました

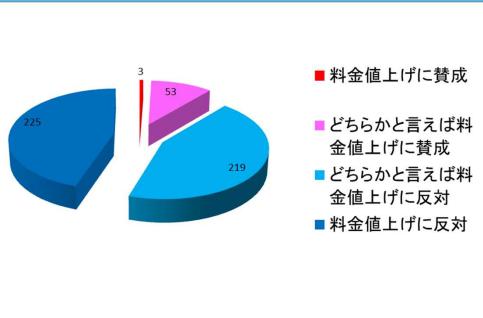


東日本大震災では多く
の自治体で長期間に
わたって断水が発生し
ました。地震の対策と
して施設の耐震化は
必要だと思いますか。

調査対象 500人 必要
不必要 458人
42人

賛成 91.6%

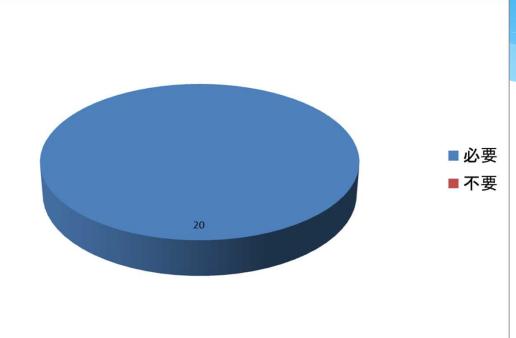
一般住民のみなさんに伺いました



耐震化には多額の費用が必要になりますがそのために料金の値上げは必要だと思いますか。

調査対象	500人	料金値上げに賛成	3人
どちらかと言えば料金値上げに賛成		53人	
どちらかと言えば料金値上げに反対		219人	
料金値上げに反対		225人	
反対	88.8%		

サポーターのみなさんに伺いました



東日本大震災では多くの自治体で長期間にわたって断水が発生しました。地震の対策として施設の耐震化は必要だと思いますか。

調査対象	20人	必要	不必要	20人	0人
				賛成	100%

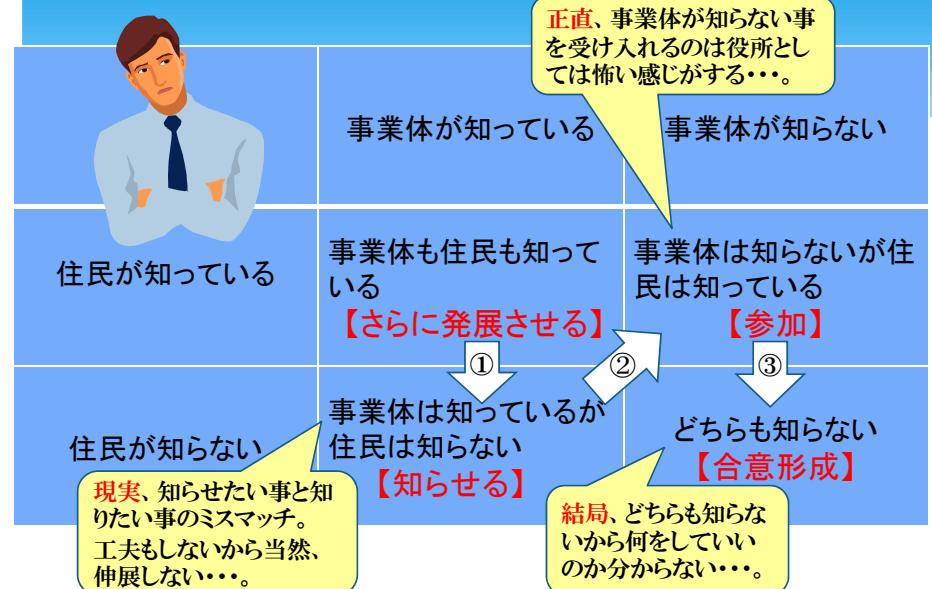
サポーターのみなさんに伺いました



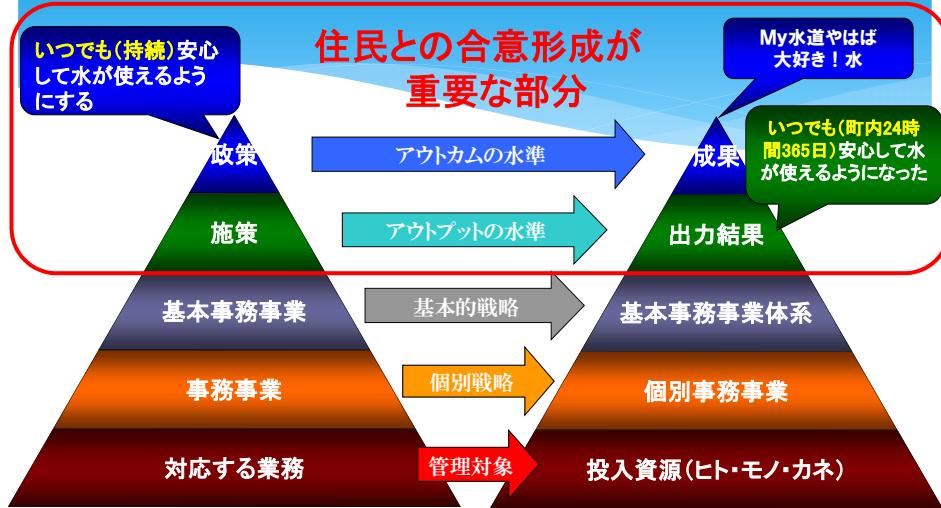
耐震化には多額の費用が必要になりますがそのために料金の値上げは必要だと思いますか。

調査対象	20人	料金値上げに賛成	16人
どちらかと言えば料金値上げに賛成		1人	
どちらかと言えば料金値上げに反対		0人	
料金値上げに反対			
賛成	95.0%		

「知らせる」→「参加」→「合意形成」

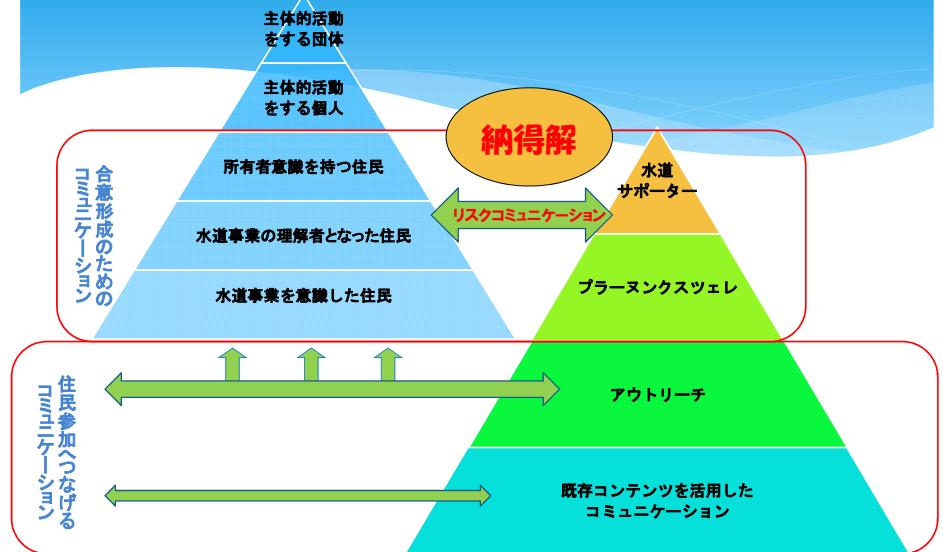


合意形成が必要なのは「方向性」



矢巾町上下水道課・吉岡律司

矢巾町水道事業広報戦略



矢巾町上下水道課・吉岡律司

大人の社会科見学



- ① 淨水場
- ② 給食センター
- ③ 処理場(集排)
- ④ ゴミ処理場



マンガ水道ビジョン全戸配布



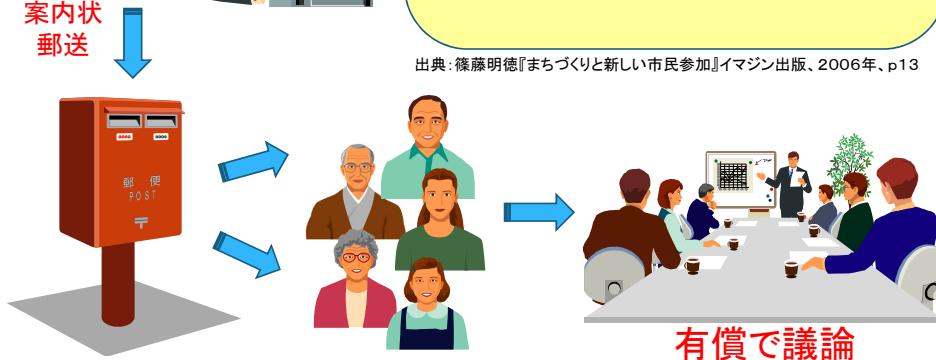
水道！何これ珍百景(LAWSON編)



プラスチックウェルの定義 ディーネルが考案した市民参加の仕組み

「無作為抽出で選ばれ、限られた期間、有償で日々の労働から解放され、進行役のアシストを受けつつ、事前に与えられた解決可能な計画に関する課題に取り組む市民グループ」

出典:篠藤明徳『まちづくりと新しい市民参加』イマジン出版、2006年、p13



パブリシティの実施

パブリシティとは
簡単に言うと、マスコミに
対して、積極的に情報提
供をし、報道されるよう働
きかける取り組み。



地域で支える水道事業

水道を起点に住み良い「まちづくり」 について考える機会の創出

安全で信頼される水道の供給

My水道やはば 大好き！水

適正な水道料金 水道料金を納得して支払う意欲

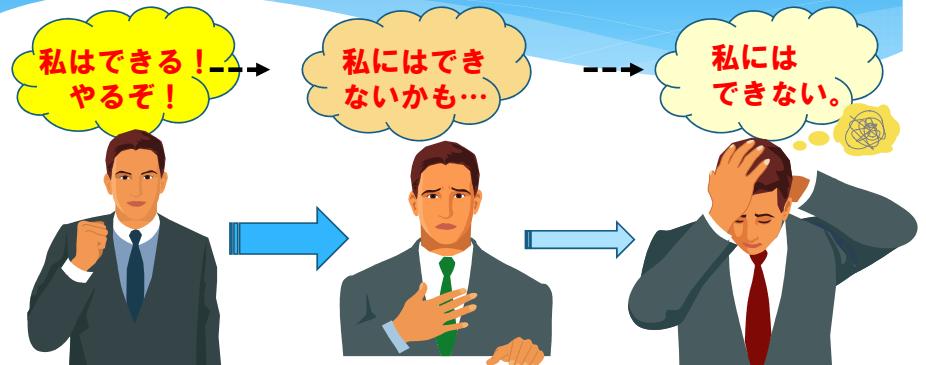
単なる使用者(ユーザー)から
所有者(オーナー)へ

首長は不都合な真実を知っているか



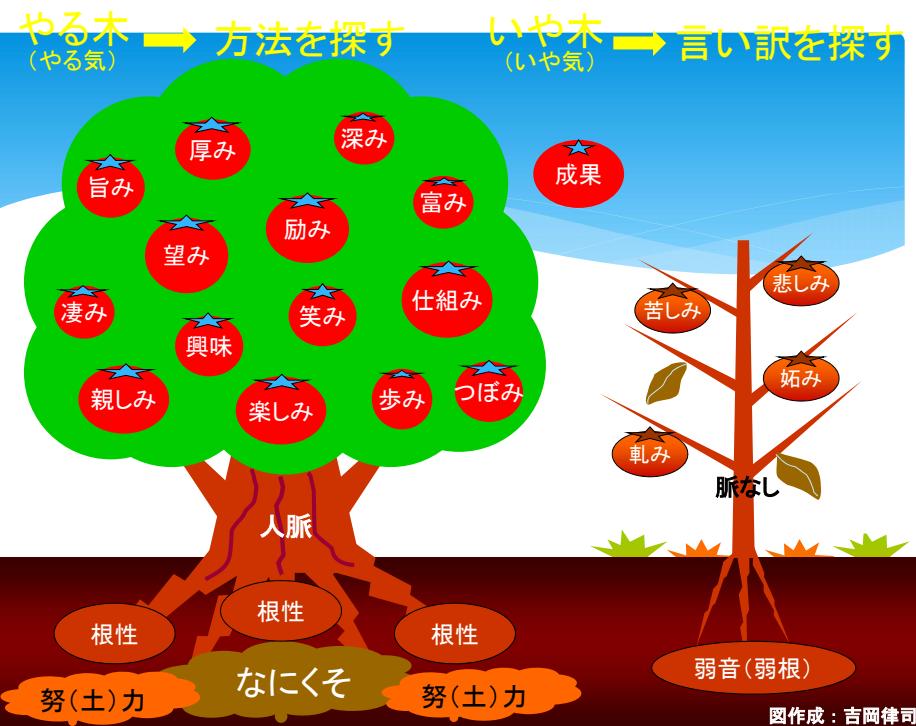
自分の中の気持ちと組織の中の自分

自分の中の気持ち



組織の中の自分

理想と異なりがっかり → そんな組織に取り込まれ → 慣れてしまい疑問も持たない → あきらめ弱音…



ご清聴ありがとうございました



みなさんは、水道に携わる事のできる
幸せを実感してますか！？私たちが頑張れば頑張るほど住民の生活を支える
基盤が強くなります。私たちの頑張りが
子供や孫の世代の安全・安心にバトン
を繋げる事ができる…。
これほど、やりがいのある仕事ができる
私たち幸せ者です。

岩手県矢巾町上下水道課経営係
主査 吉岡律司
E-mail : yoshioka@town.yahaba.iwate.jp
TEL : 019-611-2561